

はまぼうふう vol.43 2012. 7. 1.

石狩浜海浜植物保護センター通信
HP 上ではカラーでご覧になれます

パンフレット 未来に残そう 石狩海岸の自然

石狩浜の貴重な自然環境を次世代へ残していくため、海岸利用者みなさんに、自然の豊かさと、海岸利用のマナーを伝えるパンフレットを、市民グループ「いしかり海辺ファンクラブ」が作成しました。

海岸利用者みなさんに配布するとともに、広く啓発するため、店頭に置くなど、配布にご協力いただける事業者さんも市内外問わず募っています。



石狩海岸利用者マナー

■砂丘・草原に車両を乗り入れないで！

砂丘は生き物のすみかであり、天然の防波堤です。
車両の乗入れは動植物の命を奪い、砂丘を破壊します。
ロープ内は乗入れが禁止されています。

■ゴミを放置しないで！

ゴミはすべて持ち帰りましょう。
放置ゴミは美観を損ない、野生動物も苦しめます。

■砂浜での運転は注意を！

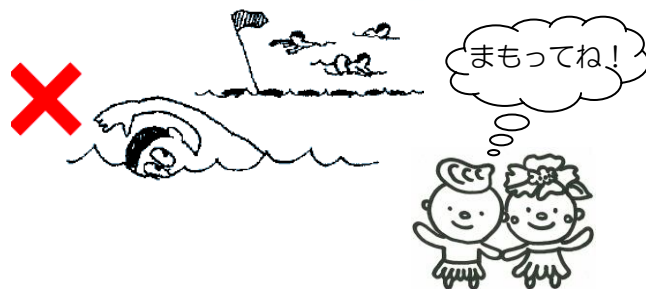
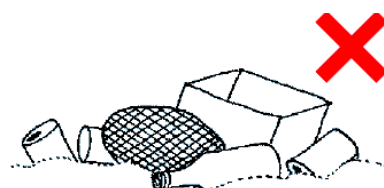
子供は遊びに夢中、スピードを抑えた運転を。

■水上バイクは沖合で！

人が密集している海岸では事故が絶えません。
安全区域（岸から置き100mまで）は徐行してください。

■遊泳は指定の海水浴場で！

指定外の海浜には監視員はいません。
泳ぐのは大変危険です。



本号もくじ

センターでタネをもらって、海浜植物を育ててみよう! ...p2

活動の記録 ...P3 参加者募集く自然教室・石狩湾ぐるっと自然史マスター> ...P4

2012.7.1.

センターでタネをもらって

海浜植物を育ててみよう!

石狩海浜植物保護センターでは、海浜植物に身近にふれあい親しんでもらうため、来館者にハマボウフウなどのタネを配っています。

センターから持ち帰った種子を自宅で播種、育成している、ボランティアの石川さんによる栽培の記録を、前号に続き紹介します。これからチャレンジしようという方、ご必読!

海辺の草花をタネから育てる②

石川 治

(石狩市在住・いしかりボランティアガイドの会)

■ ハマボウフウ

発芽したては、ヒョロ長い双葉でコスモスの芽出しにも似ていますが、茎が短く光沢があります。春播きより秋播きのほうが発芽はよさそうです。発芽したあとすべて順調に生育するわけでもないですが、越冬した2年目の株の中には立派に花を咲かせてタネを実らせるものがあります。こうなると自家採取したタネから、自生地に負けない勢いのハマボウフウミニ群落をつくることができるでしょう。



ハマボウフウを育てた以上食べてみたい。ということでペットボトルと石狩砂丘の砂で軟白栽培を試みました。手間がかかるわりには収穫はお粗末。あまりお勧めではないかもしれません。

また、セリ科の植物を好物とするキアゲハが、どこからかやってきて卵を産み付けていきます。10匹以上の幼虫がせっせと葉っぱを食べてくれるので、私の食べる分がありません。ときどきおでこを突つくと、オレンジ色のツノを伸ばして威嚇してきます。可愛いです。



■ エゾカワラナデシコ

小さなタネを春にバラ播き。発芽したのやらないのやら。確認もできないままに放っておいたら、9月になってまぎれもなくエゾカワラナデシコと思われる株に育っているのに気づきました。



越冬した2年目の株はたくさんの新芽をもりもり伸ばして巨大化。7月には開花し始め秋までチラホラ咲き続けます。勝手にこぼれたタネから周り

に自然実生苗が無数に生えてきて、エゾカワラナデシコ群落が形成されます。ナデシコ、強し!

■ ハマハタザオ

春にバラ播き。あまりに小さなタネなので、まったく発芽を確認できず。でも、播種後1ヶ月ほどで小さな本葉をつけた苗に育っているのを確認。ぐんぐん大きくなり、ロゼット状で枯れずに越冬。2年目にはたくさん



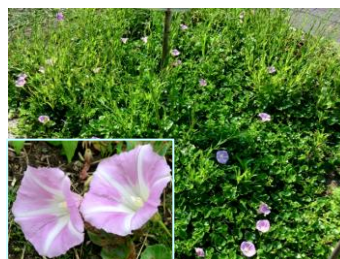
の花茎を立ち上げます。花のころからナガメ(アブラナ科につくカメムシ)がたかって精彩を失い、肝心の"旗竿"がみすばらしくなりました。秋にはなんとか回復。翌春も開花しましたが、このムシは油断できません。



←ナガメ

■ ハマヒルガオ

春播きでも発芽は翌春でした。秋播きでも翌春なのだろうと思います。タネが大きいだけに芽出しも大きく自己主張しますのですぐにわかります。その年、株は大きくなりましたが花は咲きません。



2年目、新芽の芽出しはとても遅いのですが、やがてあちこちから芽吹きます。地下茎で繋がっているのでしょうか。株はもりもり広がったにもかかわらず、結局この年も開

花に至らず。

発芽して3年目(播種して4年目)にしてカバープランツ化。綺麗な花を見ることができました。タネも結実。

■ ハマエンドウ

発芽促進処理をしてあるとのこと。夏にいただいたタネをすぐに播いてみる。2週間ほどで発芽を確認。発芽率は極端に悪いうえ、芽が出たあとうまく育ちません。いじけてしまうのです。山草でも私はマメ科に嫌われているのですが、ハマエンドウも苦手リスト入りかもしれません。



乾燥したらカチカチに堅く締まってしまう土がよくないのだと思っています。今年は少し気合を入れて、素焼鉢でタネまきに挑戦。チラホラ発芽してきた苗を、さてどのように定植するか思案中。これからの課題です。

■ そのほかにも挑戦中

イソスミレは発芽して2年目で見事に花をつけました。ノハナショウブも昨秋採り播きして今春たくさん芽を出しました。これらもいずれ機会があれば報告できるでしょう。



■ 私のホームページ【花畔・網】(ばんなぐろねっと)では、自生地での観察と対比させた栽培記を掲載しています。

【海辺の花たちとつきあう】で検索してご覧ください。

URL : <http://www.bannaguro.net/>

活動の記録

5/12 (土) ^{ウミベオロジー}石狩海辺学 + 北の自然史最前線！ ＜海辺の自然塾／特別編＞

石狩浜はじめ、北海道の自然史に関する研究発表13本が、市民や学生、学芸員によって行われました。石狩浜や道内各地で行われている最前線の自然史研究が市民向けにわかりやすく発表され、約40名の市民や学芸員が発表を聴き、情報交換しました。北海道自然史研究会、いしかり砂丘の風資料館と共催。

研究発表の要旨は、北海道自然史研究会ホームページよりご覧いただけます。



6/2 (土) 自然観察会「厚田・浜益の自然巡り」

浜益区黄金山麓や千本ナラ、送毛海岸など、石狩市北部の自然地域を巡り、普段はほとんど見られない野草や野鳥にふれあいました。参加者24名。



6/11 (月) 講演&ワークショップ 「石狩浜の魅力と未来を語ろう！」

石狩浜の豊かな自然を次世代へ伝えていくためには、今、何が大切か。先行事例の道東浜中町 NPO 法人霧多布湿原ナショナルトラスト理事長三膳時子さんを講師にお招きし、霧多布湿原でのファンづくりについてお話をいただきました。後半は、グループに分かれてワークショップを行い、石狩浜の魅力と将来像について意見交換しました。



参加者からは、今まで気づかなかった魅力に気づいた、新しいつながりができた、などの感想がありました。

ワークショップではこんな意見が出ました！

石狩浜の魅力

- ◇大都市近郊にある癒しの空間
- ◇雄大な自然風景・潮騒
- ◇花・野鳥・動物・貝殻・etc
- ◇海とつながる文化・歴史
- ◇安全に楽しめる海水浴場
- ◇食(海産物・朝市・海浜植物加工)

魅力発信の可能性

- ◇朝市・地引網・サンドアート・歴史・食等様々なつながりをもったツアーの企画・実践
- ◇冬の石狩浜ツアー
- ◇きめ細やかなガイド、ガイドのレベルアップ
- ◇アートによって魅力を描写
- ◇新散策ルートの設定(フットパスなど)

期待する未来像

- ◇豊かな自然が残された石狩浜
- ◇レジャー利用区と保護区のすみわけを！
- ◇今よりもっと多くの石狩浜ファンがいる！
- ◇様々な活動と人・地域がつながる輪ができています！

2012.7.1.

参加者募集

親子体験講座「テンキ編み」

1回目 7月28日(土) 9:30~14:30

2回目 8月4日(土) 10:30~16:00

ハマニンニクを用いたアイヌ工芸「テンキ編み」に挑戦します。1回目はハマニンニクのある海浜砂丘の自然観察と採集、2回目は採集した材料でコースターを編みます。(両日参加できる方に限ります)

★企画展「アイヌ語でよむ海浜植物」同時開催 8/27まで

対象：小学4年生から中学生と保護者

定員：10組 20名 参加費：無 申込締切：7/23

申込先：いしかり砂丘の風資料館

夏休みミニ自然教室

7月28・29日(土・日)、8月4・5日(土・日)

8月10・11日(金・土)

11:00~15:00

貝や流れ着く木の実や木の枝、石、海浜植物の押し花など海浜の素材を使ったクラフト遊び。観察園の自然ガイドツアー。

★企画展「海浜の自然で自由工作・調べ学習にチャレンジ」も同時開催。8/6まで

対象：5歳以上 定員：なし 参加費：無

申込：不要

自然教室「海浜植物で草木染め」

8月2日(木) 10:00~15:00

ハマナスの根や葉でハンカチやシルクのスカーフを染めます。

対象：小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

定員：15名 参加費：有(材料費等要確認)

申込締切：7/30

自然教室「ハマナスのジャム作り」

9月1日(土) & 「ススキの人形づくり」

ジャムづくり 9:30~12:00

ススキの人形作り 13:00~15:00

ハマナスの実を採取してジャムをつくります。午後は、ススキの穂をつかって、フクロウなど人形を作ります。片方みの参加も可。両方参加の方は、参加費は片方分のみとなります。

対象：小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

定員：各15名 参加費：有 申込締切：8/29

石狩湾ぐるっと自然史マスター

海・海辺・川・湿地など

石狩湾を取り巻く自然史

を学べる施設*をめぐり、

または行事**に参加し、

石狩湾自然史マスターを

目指します。スタンプ10

個でオリジナルポストカ

ードを贈呈。

★対象施設

石狩海浜植物保護センター

いしかり砂丘の風資料館(石狩市弁天町30-4)

札幌市博物館活動センター(札幌市中央区北1西9)

小樽市総合博物館(小樽市手宮又は色内)

★★対象行事

【石狩海浜植物保護センター】主催行事すべて

【いしかり砂丘の風資料館】親子体験講座「テンキ編み」(7/28,8/4)・いしかりビーチコーマーズ(年3回)

【札幌市博物館活動センター】体験学習会「漂着物観察と化石採取」(9/16)

【小樽市総合博物館】小樽海岸の地質探訪(日程要問合せ)

◆スタンプカードは対象各施設で配布しています◆

いしかり海辺ファンクラブ・海浜植物保護センター共催

石狩浜フットパス・魅力発見ツアー(仮称)

9月8日(土) 詳細は8月以降お問合せください。



問合せ・申込み

4/29~11/3:石狩海浜植物保護センター

〒061-3372 石狩市弁天町 48-1

tel.0133(60)6107(火曜休館・休館日は以下へ)

11/4~4/28:石狩市役所市民生活部環境室内

〒061-329 石狩市花川北 6条 1丁目 30-2

tel.0133(72)3240

email. ihama@city.ishikari.hokkaido.jp

HP: <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/kaihinsyokubutu/>

